

生徒指導だより

9月号①

令和6年9月2日発行
市川市立東国分中学校
生徒指導部

長期休業が終わり生活を見直そう

長い夏休みが終わり、いよいよ前期後半が始まりました。夏休み明けから冬休みまでは、1年間の中で最も長い学期で、「中だるみしやすい学期」とも言われます。しかし、気候の面から見ても、学習をはじめとして、様々な活動に落ち着いて取り組むことができる時期です。夏休み中に生活のリズムを崩してしまった人は、充実した学校生活にするためにも早く生活のリズムを取り戻しましょう。

3年生は自分自身の進路を選択していくことになります。今までの中学校生活で学んできたことを生かす共にし、生活習慣の見直しをし、目標に向かって努力を重ねていきましょう。また、進路についての事務手続きや志望校の決定については保護者や先生方などに相談し、最終的には自分で決める「自己決定」が大切です。進路に必要な書類などは安易に友達にお願いをしたり、頼ったりすることがないようにしましょう。

今年の夏休みは、今のところ、本校の生徒が、大きな事故やトラブルに遭ったという報告はありません。もし、先生たちの耳には届いてはいないが、報告をしておいて方がよさそうなことがあるときは、担任の先生や学年の先生に報告をしてください。学校として、適切な対応をしています。

NTTドコモ スマホ・ネット安全教室

今年度は、SNSのトラブル防止に関する講演会を3度実施予定しています。その第2弾を7月19日に行っています。今回は、NTTドコモの方を講師としてお招きし、オンライン形式で、実施しました。講演の内容は学年ごとに異なり、内容を工夫しておこなりました。

集会の感想…

【代表 1年生】

自分が軽い気持ちで送ったりアップしたものを他の人がどのように受け取るかをしっかり考えてから送ったりアップしたりしたいと思いました。また、スマホやゲーム機、タブレットの使い方ですリスクが高いものはないか考えたいと思いました。リスクが高いものは夏休み中などに見直して直していきたいです。

【代表 2年生】

インターネットの使い方はずっと気を付けて使っているし、チャットは相手が不快にならないようにしているから大丈夫だと思っていたけど、今回の話を聞いて、すごく気を付けていても、相手が不快に思うこともあるんだと改めて気づいた。

【代表 3年生】

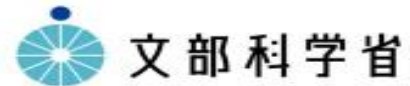
ツイッターやティックトックなどで炎上して特定されている人なども見かけたことがあるので友達に炎上しそうな動画などをあげられないようにしたい。チャットでも私が防げれそうなものには防げれるように頑張りたい

9月の活動目標

自分を大切にしよう

心配なことや不安なことがあるときはすぐに相談しよう

-今月の生活目標は、上の通りです。長期休業中が明けると、心配なことや不安に思うことが増える傾向にあります。何よりも「一人で抱えないこと」が大切です。対話習慣を活用して、相談しましょう。生活のリズムを整えることが大切です。早めの起床や朝食を摂ることを心がけましょう。千葉県教育委員会から以下のお知らせが届いています。



文部科学省

中学生・高校生のみなさんへ
～ 不安や悩みを話してみよう～

夏休みが明け、学校が始まりますが、みなさんはどんな気持ちでしょうか。学校で久しぶりに友人と話したり、一緒に授業を受けることが楽しい人もいれば、もしかすると、進路の問題で悩んだり、お父さん、お母さんなどご家族との関係、あるいは友人関係などで、不安や悩みを抱えている人もいるかもしれません。

みなさんだけでなく、誰にでも悩みや不安はあります。悩みや不安を一人で抱え込まず、家族、先生、スクールカウンセラー、周りの友達など、信頼できる人にあなただの悩みを話してみませんか。話を聞いてもらうだけでも、心がすっと軽くなることもあります。

周りの人に相談しづらいときは、電話やメール、ネットで相談できる窓口もあります。人に相談することは決して恥ずかしいことではなく、生きていく上でとても大切なことです。以下で紹介している相談窓口では、いつでもあなたの悩みを聞いてくれる人がいます。

もし、あなたの周りに元気がない友達がいたら、積極的に声をかけて、信頼できる大人につないでください。また、自分や友人が悩みや不安を抱えた時に相談できる機関として身近なところにどのようなところがあるのか調べてみましょう。

相談窓口の紹介動画

電話やメール、ネット等の相談窓口

(リンク先には警察、児童相談所、法務省などの相談窓口一覧もあります。)



<https://youtu.be/C1ZT8sR26I>



https://www.mext.go.jp/s_mext/shokou/seitoshido/06112210.htm



令和6年8月

文部科学大臣 盛山 正仁

生徒指導担当からひと言

これから、日の沈む時間が徐々に早くなっていきます。下校時は、寄り道や立ち話をせず、できるだけ複数でまっすぐに帰宅しましょう。